



# 希望の鐘 2026

NO. 1

やる気 思いやり 根気 元気

学校教育目標：「人と人との豊かなつながりの中で、自ら学び、心豊かでたくましく、地域を愛する子どもの育成」



## ご入学、ご進級 おめでとうございます

ご入学、ご進級おめでとうございます。

414人の子どもたち、49名のスタッフ、そして地域の皆様方との「チーム希望ヶ丘小2026年度」がスタートしました。

本校では昨年度までの流れを引き継ぎ、学校教育目標を「人と人との豊かなつながりの中で、自ら学び、心豊かでたくましく、地域を愛する子どもの育成」としつつ、甲賀市全小中学校が推進する「IKOKA（I：居場所のある学びの場、KO：個が生きる学びの場、KA：可能性に挑戦する学びの場）プラン」も複線として、楽しい学校づくりの推進に取り組んでまいります。学ぶことへの意味を感じながら学んだことに対する充実感・達成感の感じられる授業づくりを通して確かな学力の育成をめざします。また、仲間とともに学びあうことから自分自身の思いや考えをアウトプットし、知識や体験の再構築を図る学びの実現、さらに、自尊感情を高め、互いの良さにも気づきあえる居心地のよい学びの場もめざしていきます。

引き続き保護者、地域の皆様方のご理解、ご協力をいただきながら教育活動を推進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



校長 水野 修

### めざす子ども像

スマイルド⇒「スマイル(笑顔)」+「マイルド(穏やかな言葉・心)」

#### 具体的な姿

- やる気いっぱい・・・自ら考え、主体的に進んで取り組む子
- 思いやりいっぱい・・・違いを認め合い、協力しあって生活する心豊かな子
- 根気強く元気な希望っ子・・・明るく活動的で最後までやり遂げる心身共にたくましい子



本校では子どもと教職員スタッフみんなが常に意識できるキーワードとして「スマイルド」を掲げ、様々な場面で確認しあってきました。当初は一定の成果が見られたものの、最近では徐々にキーワードとは逆の場面を目にすることが増えてきました。

今年度も「言葉(ことば)」を最重要キーワードとして取り組むを進めていきたいと思っております。「スマイルド」を実現させるための「言葉」です。人と人とのコミュニケーションの大半は「言葉」で深めていきます。その言葉がふさわしい言葉ではなかったらコミュニケーションは成立しません。これは子どもだけではなく大人にも言えることです。どんな言葉をかければ相手は受け止めてくれるか、どんな言葉が相手を傷つけるか、その場にふさわしい言葉は何か。そんな「言葉」を大切に考えていく1年にしていきたいと思っております。